

財務会計Ⅰ

教科	商業	単位数	4	学科・学年	総合ビジネス科3年生 (F選択 財務会計Ⅰ)
使用教科書	「高校財務会計Ⅰ」(実教出版)			副教材等	「最新段階式会計問題集 全商会計1級」(実教出版)他

◇ 学習の到達目標 ◇

- ①会計における基本的な考え方や処理法を習得し、財務諸表についての理解を深めます。
 ②財務諸表から得られる情報を、ビジネスの諸活動に活用する能力と態度を身に付けます。

◇ 科目の特色 ◇

1年次に学習した簿記の内容を、さらに深く学習する科目です。全商簿記検定試験1級(会計)に向けての取り組みもします。

◇ 学習の計画 ◇

月	単 元 名	主 な 学 習 活 動
4 6	1. 財務会計の基礎 2. 資産	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業会計の意味、目的及び歴史を通して、会計の必要性を理解する。 ・ 会計法規の種類とその目的について理解する。 ・ 資産の意味・分類及び評価とその処理法を理解する。 <p style="text-align: right;">【前期中間考査】</p>
7 9	3. 負債と純資産	<ul style="list-style-type: none"> ・ 負債の意味・分類及び評価とその処理法を理解する。 ・ 純資産の意味・分類及びその処理法を理解する。 <p style="text-align: right;">【前期期末考査】</p>
10 12	4. 損益計算 5. 財務諸表の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 損益計算の意味を理解する。 ・ 報告式の貸借対照表を作成する。 ・ 報告式の損益計算書を作成する。 <p style="text-align: right;">【後期中間考査】</p>
1 3	6. 連結財務諸表 7. 財務諸表の活用 8. 総合演習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連結財務諸表を作成するための知識を身に付ける。 ・ 財務諸表分析の意味と方法を理解する。 ・ 総合問題を行い、理解度を確認する。 <p style="text-align: right;">【後期期末考査】</p>

◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の四つの観点から行います。

関心・意欲・態度	企業会計の意味や役割と財務諸表の作成に関心を持ち、意欲的に学習に取り組むことができるか。
思考・判断・表現	財務諸表分析の意味と内容を理解し、得られた結果をもとに、企業の財政状態・経営成績の良否が判断できるか。
技能	企業会計における基礎的・基本的な技術を身に付けることができるか。報告式の財務諸表を作成するために必要な勘定科目の分類ができるか。
知識・理解	企業会計における基礎的・基本的な知識と技術を身に付け、報告式の財務諸表の作成法が理解できるか。

このため、具体的に次のものを対象にします。

- ①授業中における学習態度 ②問題集やノートなどの提出物
 ③定期考査 ④検定試験
 ⑤休業中の課題と課題テスト

また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、上記の内容を総合的に判断して決定します。

◇ 担当者からのメッセージ ◇

高度な学習内容ですが、全商簿記検定試験1級(会計)合格目指して頑張りましょう。また、原価計算を学習すれば全商簿記検定試験総合1級取得のチャンスもあります。

